

参加者感想

八万中学校3年 ar

初めて本大会に参加して圧倒されました。手を挙げて自分の意見を発表するという行為が体に染みついているように、積極的でした。また、ciさん、cfさんの話を聞いて、さすが高校生だなと感じ、私もお二人のようになりたいと憧れました。私は人権こども塾には通っていません。通いたい気持ちでいっぱいなんですけど、通えない。それがつらいです。でも、こども塾にある行事などに参加したいと思いました。こんなにも人権学習が楽しいとは思っていませんでしたし、何より自分の話を一生懸命聞いてくれるという経験がなかったからです。

私が特に心に残ったのは、「命の重さとは」の作文です。人間は無意識に優先順位を決めたり、動物より人間の命のほうが重いと判断したりしていると気づかされました。言われてみれば、確かにそうだし、無意識って怖いなど改めて感じました。命はみんな平等なのだから、命をいただく時は、「いただきます」「ごちそうさま」の感謝の言葉を心から言えるようにしようと思います。そして、これからの生活で、今日学んだこと、体験したことを生かし、他の人にも伝えていこうと思います。来年も参加したいです！！

八万中学校3年 as

初めて参加したリハーサルと本大会のレベルの違いすぎて驚かされるばかりでした。なかでも一番印象に残っている文がcfさんです。cfさんは中学校が八中という先輩だったことに驚きました。でも不登校で学校にあまり来ていなかったそうです。でもたくさんの仲間や「将来の夢」で、高校から立ち直れたそうです。cfさんの「将来の夢」は、誰かを支えたりする「水族館」を作ることと聞いて、いい夢だなと思いました。夢を持つことで生まれる3つのメリットや、「自由」と「自分勝手」の違いを理解することなど、これからの人生で役に立つよう

なことばかり教えてくださいました。また、cfさんの病気の「起立性調節障害」を改めて理解することができました。もちろんcfさんだけではなく、他の作文発表者や感想を言ってくれた人、この人権の開催をしてくれた人など…人権発表の場を作ってくれたり、作文を発表してくれた人、すべての人に感謝しています。本当に2日間楽しかったです。ciさんの「優生保護法」や、afさんの「無意識のうちに…」、auさんの「なりたい自分」など、体験したことある事柄や、まだ体験をしていない事柄が数多くありました。中学生の作文のなかで一番印象に残っているのは、auさんの「なりたい自分」です。auさんは身長が高いのがコンプレックスで、精神的にもつらかったそうです。でも母の助言で自信を持って、学校生活を楽しく送っていたそうです。auさんが重要そうに言っていた、「ただのノリが一番怖いパターン」の文にさらに興味を持ちました。auさんのこれからの生き方は、「コンプレックスをどう受け止めて、どう向き合うか」や、「短所が長所になるようにすること」「長所をいっぱいにして、自分を好きになりたい」などの、僕からしたらめっちゃかっこいい生き方だと思いました。なので、これからauさんのような生き方をして、これからの人生を楽しんで生きていこうと思いました。高校になってもこの会は参加したいと思いました。

八万中学校3年 aq

今回もとても良い会になりました。中学生最後の参加だったので、去年とは全く違う心境で挑みました。今年はこの集会在きっかけで話すようになった他校の子と、参加団体の誘導をしました。趣深いです。集会に参加するのは2年目で、本大会に参加するのも2回目だけど、去年とは全く違う感じがしました。学校・学年を問わず仲良くしてくれる人がたくさんいて、前々から、「ここは温かいな」と思っていたけれど、今回より思いました。涙ながらに語る人、涙をこらえながら語る人、思いのままに語る人、

メモをとる人，うなずきながら聞く人，皆から人権に対する熱意が伝わり，全員かっこよかったです。そんな場にいることができて本当に良かったです。

私が一番心に残っているのは，akさんの作文の「命の重さとは」と，それに対する皆の意見です。私は昔，1年ほど，親におねだりをして続け，ハムスターを飼ってもらったことがありました。その子には「もっとこうしてあげたらよかった」など，後悔だらけだったので，発表してくれた人の意見と飼っていたハムスターを重ねながら聞いていました。心を落ち着かせてくれるような発表を聞くことができて良かったです。最高の人たち，最高の会でした。参加することができて良かったです。

松茂中学校3年 aw

僕は今回，パネリストのcfさんが話してくれた「将来の夢」がとても印象に残りました。なぜなら，そのcfさんが自分の就きたい水族館のことや色々な魚のことを話している時の感じが，僕と似ていてとても共感するところが多かったからです。

僕は，将来警察官になるという夢がありますが，友だちや先生から「なんで警察官になろうと思ったの」と，よく聞かれます。ですが，「なぜか」を真剣に考えてみても，なぜそんなにも警察官が好きでなりたいのかは，いまだにわかりません。それは，僕が普段生活をしていく中で，警察官というものはとても好きなんです，なぜなりたいのかは考えず，無意識にその職を好きになっていっているからだと思いました。

また，僕にとって「夢」というものは，苦しい時や，悩んでいる時の，唯一の支えです。今がどんなに苦しかったとしても，将来自分の好きなものを仕事にできるというワクワク感が，僕をいつも助けてくれます。だからこそ，僕は将来どんなことがあっても警察官になります。そして，この言葉を，苦しい時や悲しい時に絶対に思い出して，夢を諦めることがないようにしたいです。

松茂中学校3年 ay

私は，「人権を語り合う中学生交流集会+24」に参加して，午前の部の，高校生と森口先生の講演会が一番心に残りました。cf先輩は水族館をつくる，ci先輩は料理人になることが将来の夢だと言っていました。私の将来の夢は，アナウンサーになることです。アナウンサーになるには大学を卒業していないといけません。大学に行く前は高校に行きますが，私が行きたい大学は，関西外国語大学です。なぜなら，私は英語が得意だし，アナウンサーになるためにも，英語が必要だと思うからです。

まずは，高校に行くことを目標にして，これからも勉強を頑張りたいです。日常生活で英語がしっかり使えるようになったら，海外旅行に行ってみたいです。外国の文化に触れることで，多様性を認め合えるようになると思います。そして，多様性は，国際的な問題だけでなく，身体に障害のある人，病気にかかった人，LGBTQなどにも通じると思います。

今回の本大会で，県内県外から集まった中学生や高校生の意見を聞くことができたので，これからの人権学習にしっかり活かそうと思いました。

松茂中学校3年 bb

今日は，本当に素晴らしい体験をしました。この交流集会で学んだことはたくさんあります。私は，この集会で実行委員長を務め，仕事に関わることができたことを嬉しく思いました。そして，県内や県外から来てくれたたくさんの仲間たちと，楽しく意見交換できたことも大変嬉しかったです。私もちゃんと意見を発表しました。勇気のいることだったけど，振り絞って言いました。私はこの集会で学んだことを，これからの人生の指針として生かしていきたいです。

松茂中学校3年 av

僕は，この「人権を語り合う中学生交流集会+24」に参加して，初めて今日発表することが

できました。今までは人の話を聞くだけで、自分の本心を語っていませんでした。大人数の前での発表はとても緊張するし、僕には絶対にできないと内心思っていました。でもそれは、自分の可能性を否定していると思います。1回話してしまえばとても心が晴れて、気持ちよくなります。でもこの機会に発表できないと、本心を自分の中だけに閉じ込めてしまいます。それでは、今自分が悩んでいること、人権集会のみんなに伝えたいことが言えません。発表せずにいけば、緊張を感じることもないし、安心した気持ちでずっと集会中いられますが、それでは自分の成長につながりません。たくさんの人の話や実体験を聞き、自分なりに考えて発表することで、自分の中に新たな道が開けると思うし、絶対に自分の今後生きてきます。

今日の人権集会に参加して初めて語ったことで、改めてこの集会がある意味や目的を再確認し、新たに一つ自分の中で成長できたかけがえのない夏休みの思い出となりました。

松茂中学校3年 ax

今日は、今まで体調不良で行くことができなかったのが、初めての本大会でした。県外からも来てくださって、お話はできなかったけど、意見発表をしっかりと聞いたので良かったです。まず今日気づいたのは、中学生と高校生の格の差です。

高校生2人のプレゼンテーションは、「すごいな」と純粋に思うものでした。特に、自分の経験したことを踏まえて私たちに語りかけてくるような感じがして、「やっぱり高校生はすごいな」と思いました。

全体の語り合いでは、中学生がたくさん発表して、高校生2人が「すごい！！」と言っていたけど、高校生はもっとすごいと思います。でも、私も1年も経たないうちに高校生になるけれど、そんなに上手くプレゼンテーションしたり意見を言ったりできないと思います。実際、「何言おう」と考えている間に本大会が終わってしまったからです。もっとその時思ったこと

を素直に言えたらなと思います。実行委員の皆さんも、同じ歳と思えないくらいだったので、私だけ成長できていない気がしました。もっと語れるようにしたいです。そして、次は吉成先生がいるところで今度こそ手を挙げて発表したいです。

松茂中学校3年 bc

僕は、中学生最後のこの集会に参加して思ったことが2つあります。

1つは、障がいについてです。障がいは見えないものもあるので、しっかりとその人を知ることが大事だと思います。また、僕は「障がい」を「障害」と書いてはいけないと思います。なぜなら、「害」という字は、当事者を「害」と考え、社会の価値観を作っているのではないかと思うからです。

2つ目は、cfさんの話についてです。cfさんの語りで、「自分の夢のきっかけ」が心に残りました。僕は、自分の夢をまだ持っていないですが、自分の好きな分野をマイペースで見つけて、自分が楽しいと思える職業に就きたいです。

最後に、2年間この中学生集会に参加して、様々な意見を聞き、見聞を広げられてよかったです。

松茂中学校2年 bf

☆優生保護法…不良な子孫を残さないための、障がいのある人に対する強制不妊手術。

cfさんの夢を追いかける姿が、とても素敵だなと思い、心に残った。自分の将来は自分で決める。人の命の重さはみんな平等で、他の動物でも変わらない。私も無意識のうちに人を傷つけるような発言をしているかもしれないから、これからは、気を付けて反省する。来年は自分から発表できるようにしたいです。

☆吉成先生へ

体調は大丈夫ですか？来年は先生と一緒に参加できるのを楽しみにしています。

松茂中学校 2年 be

私は、今年初めてこの「人権を語り合う中学生交流集会+24」に参加しました。たくさんの人が参加して、耳を傾け、考え、語り合う姿がとても印象的でした。

私は講演会を通して夢の大切さを知りました。夢があると、夢のために頑張ることができて、何よりも「楽しい心」という言葉が心に響きました。夢のために頑張れることは素敵だと感じたので、これから様々な経験をして心の底から頑張れる。そして、楽しいと思える夢に出会えたらいいなと思います。

また、意見発表では、「なりたい自分」の「短所は長所に変えられる。いつそのこと長所にしちゃえばいい」という言葉が心に響きました。私はこの言葉を聞いて、こんな考えができてすごいと感じました。自分がコンプレックスに感じていることでも、周りの人からすると、長所かもしれない。だから、たくさんあふれている長所を大切にし、自分らしく過ごしたいと思いました。

私は、副委員長ということもあり、開会行事、開会の言葉と、閉会行事の司会進行を担当させて頂きました。緊張したけれど、この会に参加し役割に挑戦して良かったです！！

松茂中学校 1年 bh

私は、今回初めて「人権を語り合う中学生交流集会」に参加しました。この人権交流会に参加して私が一番心に残っているのは、cfさんのお話です。

私が作文発表した病気、「起立性調節障害」をcfさんも持っていたことを知って、私は同じ病気の人に出会ったことがなかったので、こういう交流会に参加することでいろんな人と共有できるのはすごくいいと思いました。そして、私がすごく惹かれたcfさんのお話を聞いて、感想や質問をたくさんしたかったです。でも、私は手を挙げることができませんでした。そこが私の後悔しているところです。なので、もし次に参加したりcfさんにお会いできたら、手

を挙げてたくさん発表して意見交換をしたいと思います。

そして、最後にこれからもこの交流会をいつまでも続いて欲しいと思います。人権について語り合い、いろんな人と交流する。私は来年も参加したいです。そして、多くの人とたくさん交流をしたいです。

松茂中学校 1年 bo

私は「人権を語り合う中学生交流集会」に初めて参加しました。自分とは違う意見、同じ意見をたくさん聞いて良かったです。他校との交流をして、関わりが増えたのもうれしかったです。

作文では、一人一人が自分の思いを語っていて、人権について今まで以上に考えさせてくれる作文ばかりでした。すごく聞きやすかったし、前で発表するのがすごいなと思いました。他にも、作文を聞いて思ったこと、感じたこと、質問を言う意見交換では、手を挙げるのがとてもすごいなと思いました。自分の思いが上手く言葉に表せない時も、最後まで私たちに思いを伝えようとしていたところに、とても感動しました。この「人権を語り合う中学生交流集会」で学んだことを、これからの学校生活、日常に活かしていきたいです。

松茂中学校 1年 bi

ciさんの話で、人権学習について考えたり、結婚のことや自分のことをよく考えることができました。cfさんの話を聞いて、自由と自分勝手の違いや、将来の夢やコミュニケーションの大切さについて学ぶことができました。他の人の発表でも、自分の障がいについて話した人や、部落差別のことについて話している人がいて、それぞれの人権を語っていて、とても勉強になりました。afさんの発表は特に心に残りました。無意識のうちに私も差別をしてしまっているかもしれないととても身近に感じました。無意識は本当に恐ろしいものだと思います。無意識に差別をしてしまわないようにする

にはどうしたらいいか。じっくり考えてみようと思います。

小豆島中学校3年 bw

今日、私は「障害」と「命の重さ」について、自分の経験を結びつけながら考えました。実際に障害を持っている人の気持ちと、苦労していること、無意識の差別について考えていると、中1の頃に先生が「～してあげる」という言い方は、相手を自分より下に見ている、障害者に対する配慮のなかで「～してあげる」という言葉が出てくるということは、無意識のうちに障害者を下に見ている、と言っていたのを思い出しました。だからこそ私は、「みんな同じ人間」という言葉にとっても共感しました。「命の重さ」については、私自身は同じ人間でも順位をつけているような気がするし、他の動物もすべて対等に扱うということはできないと感じました。しかし、小学生の頃に飼育委員会でうさぎのお世話をしていたとき、あまり環境も良くないし苦しんだりしていて、命の重さを感じました。自分の身の周りのことから考えることができ、とても有意義な時間になったと思います。

小豆島中学校3年 bx

私は将来の夢をもつことがとても大事だと分かりました。今日の話聞いて、将来の夢は自分の進路や人生を決める、変える大切なものだと思います。私は今、具体的にしたいことはないけれど、興味のあることは多いので、将来の夢を見つけないです。失敗したときイチからまた始めるよりも、一度全部リセットしてゼロから始めるようにしたいです。

障害についての話を聞いて共感できる場所が多くありました。例えば周りの人が自分の個性について理解してくれるうれしさや、人と違うことで他人に何か言われてしまう悲しさです。私もアトピー性皮膚炎で、小学生のときクラスの男子に傷を汚いとか、うつるから離れてとか言われてきたけど、クラスのみんなが病気について知ってくれて、マイナス発言をしない

ようになりました。今も傷は残っているけれど、クラスの子は私の個性を認めてくれています。今日話を聞いて、自分は一人じゃないと知り、とても安心しました。命の重さは小学生のとき平等だと習いました。でも無意識のうちに平等でないと考えていると気づきました。1人の大人の命と4人の大人の命だと、4人の命を優先すると思います。1人の大人と1匹の猫だと、1人の大人を優先します。だから私の中で命の優先順位ができてしまっていると分かりました。命は平等と考えることは難しいけれど、順位をつけずに平等だという考え方をしていきたいです。自分の命も大切にしていきたいです。

小豆島中学校3年 by

パネリストの cf さんのお話を聞いて、夢を持つのがすごくいいなという風に思えました。私は今、将来の夢がなく、進学する高校も少し迷っています。その選択をして、将来自分が後悔しないかすごく不安です。でも、cf さんのお話を聞いて、将来の夢を持つことも案外楽しいんじゃないかなと思えました。自分の夢を持ち、その夢に向かって楽しく努力する姿に、私も心を動かされました。なので私も、ゆっくり自分のペースで夢を見つけていければいいなと思います。

さらに瀬戸中の方の作文「命の重さとは」については、正直難しい話だなと思えました。でも、とある方の自分が相手をどう思っているかによって、優先順位が決まってくる、という意見がすごく共感できました。なので、命の重さは人によって異なってくるのではないかと思います。人権について深く考えたり、自分の将来を見つめなおしたりする良い機会になりました。

小豆島中学校2年 cb

正直に言うと、会場に着いたとき、面倒くさいなと思っていましたが、それぞれの市や町のいいところや有名なものなどを聞いていくうちに、香川や徳島にはこんなにも有名で、いいと

ころがあるんだと思えて、だんだん楽しくなってきました。次に高校生の人たちが自分のことを楽しそうに、嬉しそうに語っていて、すごいと思いました。私も堂々と自分の思っていることを話してみようかなと思えてきましたが、みんなが自分と関連づけて、長々と話しているのを聞いていると、1分どころか30秒もかからない話をしてもいいのか不安になりながら、皆さんの思いを聞いていました。でも、自分の気持ちを伝えることが大事なんだなとも思えてきました。なので、聞くだけで楽しく考えさせられる会になりました。そして、ある中学生が命の大切さを語っていて、人間一人と猫1匹だとどちらを助けますか、という問いで、私は人間だなと思いました。なぜなら、自分と同じ人で、もし自分が命が危うい人だったら助けてほしいからです。でも、ある人は、なぜそんな簡単に選べるのか、命は人間も動物、虫だったとしても平等なのと言っていて、私も平等だなと考え直しました。

小豆島中学校2年 bz

僕はこの「人権を語り合う中学生交流集会+24」に参加して、2つのことを思いました。まず1つ目に、この集会に来て良かったということです。この集会では徳島県、香川県、鳥取県の合計15校の代表者が集まって、自分の意見を発表しています。自分と同じ考えを持つ人は少しいましたが、みんな違う考えを持っていたので、新しい考えを見つけることができ、とても良かったと思いました。2つ目は、この集会を3県だけの中学生で行うのではなく、47都道府県の中学生で集まり話し合うことをしたり、小豆島中学校、土庄中学校、全校生合同で話し合いをしてもいいと思いました。このような集会を行うことで、人権とは何か？差別をなくすためには？などの疑問点を全国や小豆島内で解決する一歩目となると思うので、開催したいです。

最後に、このような集会では自分の思いを発表することができなかつたので、多くの人の前

でも話すことができるようにしたいです。

小豆島中学校2年 ca

私は今回の人権集会に参加して、とても良い体験ができたと思いました。いろいろな個性を持った人たちの貴重な話を聞けて、私の周りだけではなくても、世界に様々な人がいて、それぞれが問題を抱えていることが分かりました。それでも、みんなが話し合い、助け合っているということが実感できました。「普通と違う」を「個性」として見て、理解したうえでその人とかかわることが大切だと思いました。みんなそれぞれつらい思いをしているのに、あんなにも自分の意見をはっきりと主張していてすごいと感じました。アニメなど、身近な話を混ぜることで、楽しく人権学習をすることができました。私も「個性」を大切に、様々な人たちと関わっていきたいです。

土庄中学校3年 bu

今日の集会で人権について多くのことを学ぶことができました。みんなの話は自分と共通しているところがありました。ciさんとcfさんの話では、夢をもつことは大事だと思ったし、そうするためにはコミュニケーションをとっていくことが必要だと思いました。そして、cfさんの「無理して接することはしなくてもいい」という言葉が印象に残っています。みんなの意見を聞いて、障がいがあるから差別をするのは違うと思いました。ただ、「無意識」という言葉が出てきて、自分も無意識に相手を傷つけているかもしれないと考えさせられました。この会で聞いたことを今後に生かしたいと思いません。

土庄中学校1年 bv

まずciさんの話を聞いて、個性の捉え方、病気や障がいのポジティブな捉え方に驚きました。そして、cfさんの夢は大切という話、夢があることで相手とのコミュニケーションにつながったり、モチベーションがもてたりすると

いうことを聞いて、新しい考えを頭の中に入れることができました。みんなの話を聞いていると、まずマンガで話を広げていて、それが自分の力になっていくことを肌で感じました。

今日心に残ったのは「命」についてです。cfさんの「命の重みというより、その命とどう関わるかが大切」と話していて、ciさんは『いただきます。ごちそうさま』に気持ちを込めているか」と話していました。自分がもっと命の重みについてではなく、命の重みとどう関わるかが大切なんだと気づかされました。

いじめや差別は無意識にしてしまうことも、知識がないからこそしている人もいることがよく分かりました。「小学5、6年生でいじめられてよかった」と話していた高校生の人は、その実体験からそんな人たちを支えられるようになりたいという思いで先生になりたいと考えていました。いじめられたことをポジティブに捉えていて、自分はすべてポジティブに捉えることは難しいかもしれないけど、生きていく上で大切なことだと感じることができました。

中山中学校3年 ce

今回、この交流会に参加して、一人一人が自分の意見を堂々と発表しているのがとてもすごいと思いました。私はあまりこういう会に参加したことがなく、始まる前はとても緊張していたけれど、たくさんの方が手を挙げて発表をしたり、発表の内容を聞いていると、とても面白く、良いことを聞くことができました。特に午前の部の発表と討議が心に残りました。夢についての話では、自分自身の体験をもとに夢を持つことの大切さなどを聞き、中学3年生で進路を考えていたので、とても参考になりました。私は今、特に夢がないけれど、もししたいことが見つかったら、それに向かって全力で頑張りたいと思いました。

午後の部では、1回だけでも発表したいと考えていたので、聞きながらたくさん考えは出ていたけれど、手を挙げる勇気が出ませんでした。でも、この交流会に出ている中学生が堂々と自

分の気持ちを素直に出して、頑張ろうと思えました。発表は声が震えてあまりうまく言えなかったけれど、発表ができて後悔しない結果になってよかったです。去年参加できなかったのも、最初で最後になってしまったけれど、来て良かったと思いました。あまりこのような交流会が身近にないので、ずっと続けてほしいと思います。

土庄中学校大人①

今年も中学生がしっかり運営し、自分たちの思いを率直に語る姿に感動しました。その語りを導くように2人の高校生のパネラーが自分の言葉で伝え、中学生の思いを受け止めて、しっかり返していました。

特に、いじめや差別もいけないと分かっているけど、無意識のうちに発言し、相手を傷つけていることがあります。そのときに「今の発言はしんどかった。嫌だったよ」と言える関係性があれば修復することも可能であり、そのための関係をつくるコミュニケーション能力が大切という考えに同感しました。

また、命の重さについても考えさせられました。私も最近人の死や病気に向き合う場面が多かったので、生きたくても生きられない、決して病気になりたいわけではないという場面に直面しました。何より、今生きられていることに感謝。障がいの有無や人の言葉に左右されず、まず生きていただきたいと思いました。

土庄中学校大人②

今日の集会でいろいろな気づきや学びを得ました。前半の全体会では、高校生の2人のパネリスト、夢や希望というとてもポジティブになれるような内容になっていました。特に、印象に残ったのが「人権学習は楽しい！」この言葉が高校生から出たときは衝撃を受けました。自分自身も人権の講演などでいろいろ学ぶ機会がたくさんあるのですが、楽しく学習をしています。これは年齢が上がり、勉強が楽しく思えてきたのもあるので、高校生の若いときにこんな

ことが言えるのか、本当に尊敬できるなあと感じました。

この集会は今年で29年目になると聞きました。今、この集会に参加している中学生がとてもうらやましく思いますし、自分も負けていけないと活力をもらいました。後半は皆が楽しそうに意見を言い合い、好きなことを話していいんだという雰囲気が全体に広がっていると思いました。あの空気感は今までの蓄積というものか、言葉にするのが難しいのですが、一番大事なものだとは個人的には感じました。中高生のとても輝いている人権感覚や人権意識、これを見習って職場にもこの空気感を伝染させていきたいです。大人になるとネガティブが先行してどうしてもあきらめが来るので、ポジティブに伝えていくように心がけていきます。

土庄中学校大人③

実行委員の一人が、人権学習をとおして気がついたことを語っている姿が心に残りました。

「夢もない、結婚願望もない、みんなみたいなことができない自分、中1のときに学校もやめてしまいたいと思っていました。けれど、パネリストの cf さんの話を聞いて、私にも(そんな未来が)あるのかもしれない」と涙ながらに語っていました。cf さん自身が今まで苦しい境遇を乗り越えてきていて、そこから得た経験や人権学習から学んだことを、自分の中に取り込んで前向きに生きようとしている姿が、後輩たちの心に染み入っていたように思います。

みんなが言うように、人権学習は自分にとって大事な学習だと思います。大事だと思うから中学生のみんなにも分かってもらいたいし、それを伝えられるよう努力したいと思っています。今まで知らなかったことが分かったときの知的興奮を分かち合いたいです。これからも本音を語り合えるなかまづくりを求めていきたいです。

T-over人権教育研究所クルー dy

7月21日、来てよかった。来させてもらって

ほんまに良かったと思いました。実は、本日川内中学校からも2人の学生が(私にとって大切な娘2人です)参加させて頂きました。私ら家族にとっては、娘たちと一緒に夫婦でお話を聞かせて頂いたことがとても嬉しいことで、家族みんなで人権と向き合う第一歩です。皆で人権について学び考えることは、より良い人生の歩みをするためのヒントがたくさん散りばめられていて、やっぱりいいな、大切なことだなと思いました。午前中の人権マスター、森口先生、ciさん、cfさんの満面の笑顔とトーク。最高でした!「大好きじゃー」と思いました。人を大事にしようとする空間、語る姿に胸が熱くなりました。必要な学習だなと思いました。学ばせていただきました。ありがとうございます。

